

「郷土の歴史を訪ねる」

地名講演会

研究発表シリーズ 30 (藤沢地名の会 第264回例会)

申込制：定員80名、2/15～22日の申込順

〔1〕藤沢地名の会会員 おおぐし と き お 大串 兎紀夫 氏 による

演題 「片瀬川は“暴れ川”～古地図にみる流路の変化～」

(講師のことば)

片瀬川(境川)はかつて度々洪水を起こし、“暴れ川”といわれ、下流部片瀬川では流路が幾度も大きく変化していました。最近、新しく発見された史料から、江戸末期の様々な史実が分かってきました。本日の発表では片瀬川(境川)の流路の変化を古地図・新史料などを参照しながら見ていきます。

〔2〕藤沢地名の会会員 やました たけし 山下 健氏 による

演題 「箱根周辺は『木食僧』の聖地なかんずく～就中、木食観正上人の藤沢周辺の足跡をたどる～」

(講師のことば)

藤沢周辺のお寺の境内に、「木食観正上人」と名前が刻まれた石碑が祀られています。「木食観正上人」とはどんな人か？
なぜこの上人(しょうにん)の石碑が祀られているのかを、ご案内いたします。

1. 日 時 2023(令和5)年 2月25日(土)

午後1時30分～5時00分(開場午後1時15分)

2. 場 所 藤沢市総合市民図書館 2階 ホール

藤沢市湘南台7-18-2 (小田急線 湘南台駅下車 東口より徒歩10分)

3. 入場無料

4. 定 員 80名 2/15～22日の申込順

主催 藤沢地名の会

後援 藤沢市教育委員会

*申込・問合せ先 佐々木道雄

☎070-9040-2614